

優和のミニかわら版

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

日本再生はどうか？

－緊急経済対策決定内容は！－

安部内閣は1月11日、2012年度補正予算に盛り込む緊急経済対策を決定した。経済再生へ10.3兆円の国費を投入し、政策金融などを含む事業規模は20.2兆円となった。

経済対策のポイントとして

- ① 復興・防災
- ② 成長による富の創出
- ③ 暮らしの安心・地域活性化

の3点を掲げ、働く女性や町工場への支援策、孫に教育資金を贈与する際の非課税措置などを例示した。その主な政策と予算規模は以下の通りです。

緊急経済対策に盛り込まれた主な政策		
公共インフラ・事業	トンネル・橋の老朽化対策	6200億円
	学校・病院の耐震化	3700億円
	環状道路、空港・港湾の機能強化	2100億円
	農地・農業用施設の整備、交付金	2900億円
リスクマネーの供給	先端技術を持つベンチャーの資本強化	1000億円
	イノベーションを生み出す基盤の整備	2300億円
	電気自動車の充電設備など省エネ促進	1200億円
	企業の海外進出を官民で支援	700億円
	企業のエネルギー節約を支援	2000億円
	職業訓練の支援など雇用創出	1600億円
	農林水産業の競争力向上	800億円
安心・安全	子育て支援の充実、保育士の人材確保	600億円
	70～74歳の医療費窓口負担1割を継続	2000億円
	在宅医療の推進、地域の医師の確保	500億円
	電線地中化、バリアフリー	700億円
	PAC3の購入など自衛隊の能力向上	1800億円

(注) 国からの歳出額

これに引き続き、25年度税制改正や25年度予算の動向に日本の再生や成長が期待されるどころです。